

農業振興課 トピックス

■ 新規就農者・中濃就農応援隊交流会の開催

10月9日、中濃地域就農支援協議会等の主催でJAめぐみの管内の新規就農者(概ね5年目まで)や就農を目指す研修生、中濃就農応援隊員など約90名が参加して交流会が開催されました。交流会では、農業研修施設：黒川マルケ(白川町)、農産物出荷拠点：よいいち美濃白川(白川町)、新規就農者ほ場(東白川村)の現地視察の他、室内での意見交換等が行われました。

県外から移住した新規就農者(50歳代夫婦)からは、就農3年目を迎え、「素晴らしい師匠(あすなる農業塾長)や地域の皆さんの支援により夏秋トマトの経営も軌道に乗り就農して本当に良かった」との言葉が聞かれました。また、農業研修施設では、NPO法人ゆうきハートネットによる有機農業による就農希望者等に対する支援活動について、室内研修では、美濃白川就農応援会議(美濃白川ふるさとネット)による新規就農者の育成・確保の取り組みについて紹介がありました。

協議会では、今後も就農応援隊、農業者、JA、行政等が連携して、就農相談から研修、就農、営農定着までを一貫してサポートする、岐阜県方式の担い手育成に取り組んでいきます。



【新規就農者のほ場視察】



【研修施設(黒川マルケ)の視察】